



いばらき 県議会だより

2003年 No.145

発行 茨城県議会 編集 県議会情報委員会 〒310-8555 水戸市笠原町978番6 ☎029(301)5646 (年4回発行)



茨城県陶芸美術館

桃山陶に魅せられた七人の陶芸家
—陶片に学んだ技と美—
10月18日(土)~12月7日(日)

感じてくださ
芸術の秋
そして四つの美

茨城県近代美術館

開館15周年



画家 中村 彝の全貌展
9月20日(土)~11月3日(月)

田園と都市 常総の美術家たち展
—茨城県近代美術館所蔵品から—
10月4日(土)~11月3日(月)



茨城県つくば美術館



下村観山・木村武山展
—新しい日本画の創造をめざして—
10月25日(土)~11月30日(日)



茨城県天心記念五浦美術館

芸術の秋、開館15周年を迎えた県近代美術館では夭折した画家 中村彝、県天心記念五浦美術館では下村観山と木村武山、県つくば美術館では常総地方の美術家たちなど、本県にかかわりの深い作家を紹介する展覧会が開かれています。また、県陶芸美術館では、桃山陶の影響を受けた昭和を代表する7人の陶芸家の作品と桃山時代の名品を紹介しています。(8面に所在地、問い合わせ先を掲載)

代表質問 知事の実績評価、未来を担う人づくり 科学技術立県への方策など質す

第三回定例会

平成一五年第三回定例会は、九月三日から二六日まで、二四日間の会期で開かれました。

この定例会には、知事から、一般会計補正予算や茨城県土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例など、議員からは日米地位協定の見直しに関する意見書などの議案が提出されました。

代表質問では、知事が就任して一〇年の実績評価、茨城の未来を担う心豊かな人づくり、科学技術立県への方策などについて、また、一般質問では、高品質な米づくり、女性専門外来の設置、精神科の夜間救急体制の整備、鹿行地区の救命救急センター設置、高齢者虐待防止の取り組み、県立障害者施設の整備、やさしさのまち「桜の郷」の整備、市町村合併への取り組み、県北西部の保健医療圏整備などについて質問がありました。(二~五面に掲載)

常任委員会では、付託議案及び国際物流特区のメリット、霞ヶ浦の水質浄化手法、県北地域の救急医療、県漁連への再生支援策、ETCインターの整備、発光ダイオード式信号機の整備などについて議論が行われました。(六・七面に掲載)

予算特別委員会では、適切な外来語の使用、医療の充実、霞ヶ浦環境センターの運営、大型店の出店規制などについて質疑が行われました。(五面に掲載)

産業活性化調査特別委員会では、本県産業の現状と課題、今後の対応などについて、論点整理が行われました。(八面に掲載)

また、一二日の本会議で、決算特別委員会が設置されました。

最終日の本会議では、補正予算、条例改正、意見書など四九の議案が可決、同意、承認、採択されました。